

# 塩津地区 オープンハウス結果概要

---

# オープンハウス開催概要

塩津地区内の2会場で開催し、多数の方にご来場いただきました。

これまでワークショップで検討されてきた地区の課題の解決策や施設再配置プラン案等についてパネルに基づき事務局職員が個別説明を行うとともに、パネルにシールを貼っていただいたり、アンケートにご回答いただくことでご意見をお聴きしました。

シールを貼っていただいた方は68名、内アンケートを記入いただいた方は62名でした。

- 1 しおつ児童館 玄関ホール  
平成29年11月30日(木)及び12月1日(金)  
各日午前9時から正午まで



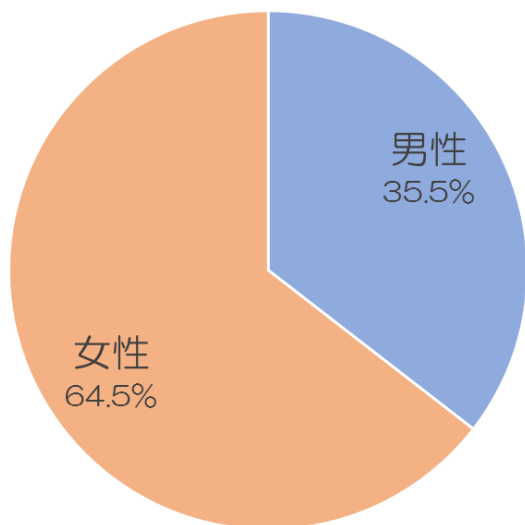
- 2 イオン蒲郡店 イートインコーナー横  
平成29年12月3日(日)  
午前10時から午後4時まで



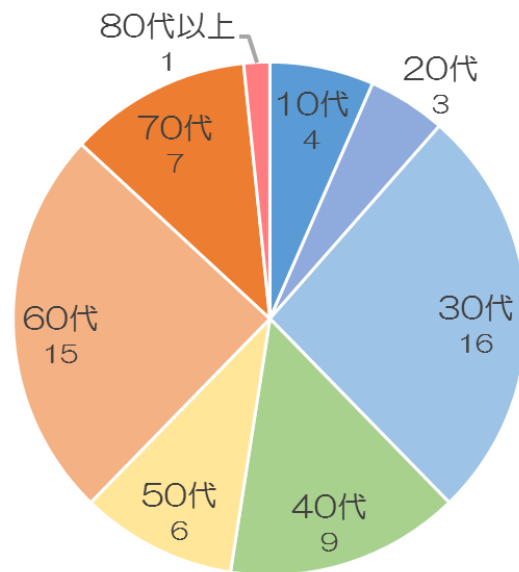
# 回答者の属性（性別・年齢・お住まい）

回答いただいた方は、女性の方がやや多く、年齢は幅広い層になりました。  
お住まいは、塩津地区の方が62名中43名で、竹谷町の方が多くなりました。

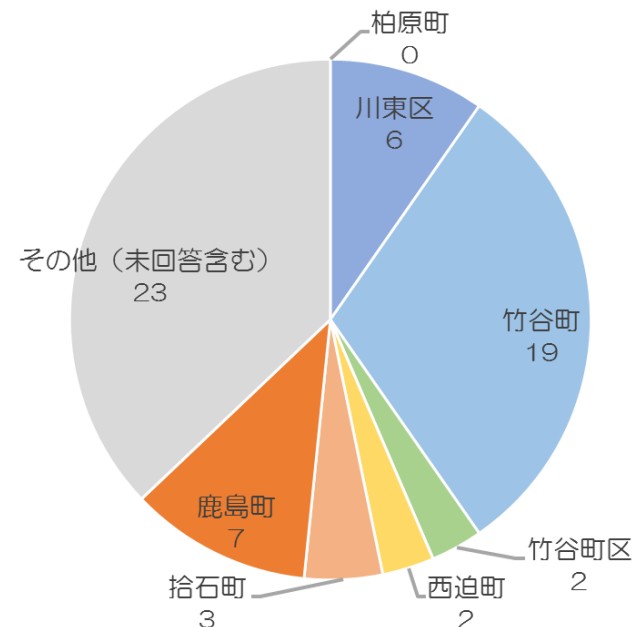
## 男女別



## ご年齢



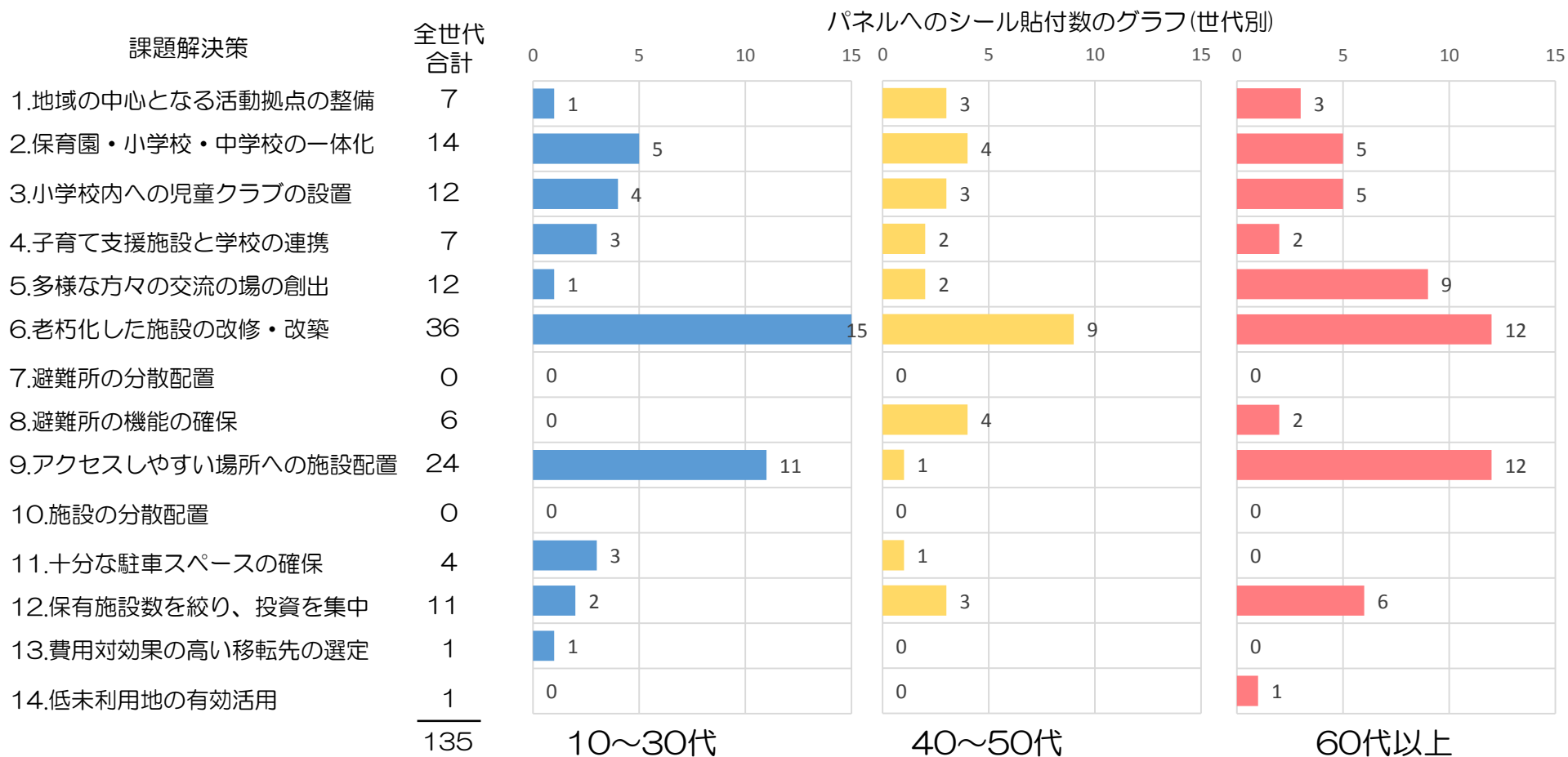
## お住まい



# 問: 公共施設の再配置を考える上であなたは何を重視しますか？

あなたが特に重視する課題解決策を2つ選んでください。

- ・「老朽化した施設の改修・改築」と「アクセスしやすい施設配置」を重視する方が多くなっています。
- ・地域の活動の拠点整備や子育て施設の一体化や連携、交流の場の創出なども重視される方も多くなりました。
- ・施設を分散配置することについて重視される方は少なかったようです。



# 問：課題解決策のうち、重視する項目はどれですか？（理由1／3）

課題解決策	分類	理由
1.地域の中心となる活動拠点の整備	地区の活性化	みんなの顔を見ると元気になる。元気になれる場がほしい 地域の活性化が必要だから 活動する場所があるという活発になると思うから 塩津を活性化させたい
	地区の特徴づけ	塩津ならではの場所を作る 塩津の顔になるところがほしい
	その他	行きやすい公民館 何も無いから
2.保育園・小学校・中学校の一体化	保育園と学校	保育園と学校が一緒になれば通学時に小学生が一緒に行けるのではないか。現在の保育園では狭い。 保育園と小学校が一緒だとお迎えがスムーズと思う 保育園から小学校へのつながりがあるとよいと思ったため
	小学校と中学校	児童生徒の数が減少のため 母の実家が小中学校なため、子供がそこに集中しているから
	社会の変化への対応	人口減に伴い、まとめられるものはまとめる 少子化の流れは変えられないので
	機能の向上	一体化すると充実する 子育てしているので0歳から入れる保育園が増えたり、延長してもらえる保育園が増えるとうれしいです
3.小学校内への児童クラブの設置	働く親の利便性	働くお母さんが多いから 働くお母さんが助かるから 保育園のお迎えや児童クラブのお迎え。友人を見ていると大変そう 共働きの家庭が増えているといわれる中で子供を一人で家に置いておくのは不安。 学校を中心として児童クラブを整備し、子供の居場所作りをしてほしいから
	親の安心	子育て中なので小学校内に学童があると安心できる 子供を一人にできない
	子どもの移動しやすさ	小学校からそのまま児童クラブへ移動
4.子育て支援施設と学校の連携	子育て関連機能の充実	子供を育てる環境を充実して多くのサービスを用意してほしい 子育て中のお母さんたちのお手伝い如果能したらよいと思う 充実した公園の整備 上の子がグレーゾーンで子育てに困ることが多かった
	その他	古い施設が多いので
5.多様な方々の交流の場の創出	高齢者の交流・居場所	高齢者の交流の場が必要 介護職の経験もあり、親世代が年をとっていくことを思うと考える
	外国人との交流	外国の方が日本人ともっと近づけるように 世界のひととの交流が多くなっている現状をふまえて、みなさんが交流できるスペースが必要かと思います
	交流施設の使いやすさ	行きやすい公民館 バリアフリー、多くの人が利用できるもの
	住民同士の交流	高齢者から若い人までの世代間の交流ができる場所があると良い 人間関係
	交流施設の充実	他自治体と比べて交流できる施設が少ないから

## 問：課題解決策のうち、重視する項目はどれですか？（理由2／3）

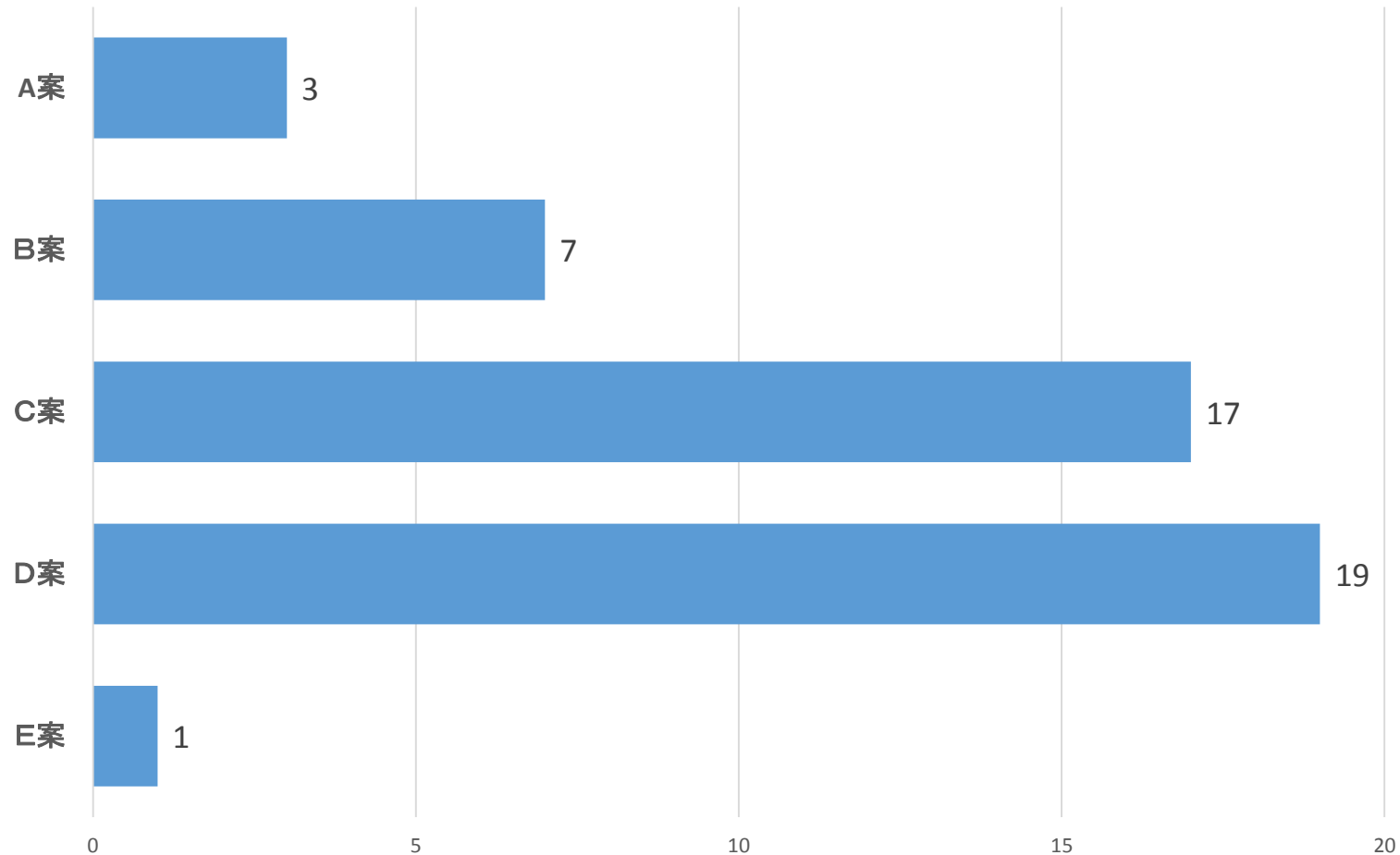
課題解決策	分類	理由
6.老朽化した施設の改修・改築	古さ	公共施設が古い。小さい。
		塩津保育園がかなり古いのが気になる
		古い施設が多くなっているので建替えてほしい
		建物が古くなっている
		建物が古いから
		古くなった建物が多い
	機能の維持・向上	施設がもっと新しくなるといい
		トイレなど現在に合わせて、洋式にしてほしい
		雨漏りなど老朽しているため
		図書館での活動をしています。老朽化のため会議室が使用できなくなりました。
		バリアフリーを
	安全性	将来的なことを考えると改善しないとずっと使える施設じゃなくなるから
		古い建物が多いと魅力にも欠けるし防災上も不安であるから
		安全にしてほしい
		安全第一
災害への備え	改修・改築をする対象を絞り、利用されている施設を直し安全を確保してほしい	
	安全第一	
	子供たちの安全のため	
	安全のため	
その他	地震が来たときに備えて	
	災害時のときに不安であったりするので	
8.避難所の機能の確保	避難所の機能の確保	地震が心配
		避難したときに一番大事だから。子供の命に代えられないもの
		がんばれ蒲郡
		避難所をしっかりと確保してほしい。障害を持っているので心配だ。
		災害のときに利用できるると便利
		津波時に安心なほうがよい

# 問：課題解決策のうち、重視する項目はどれですか？（理由1／3）

課題解決策	分類	理由	
9.アクセスしやすい場所への施設配置	車に乗らない方のアクセス	車に乗れない高齢者が利用できるように あるいていきやすい 車に乗れなくなったから 車なくてもいける場所を増やしたい 車に乗らない方が行きやすいように 車がない方への配慮も必要	
	利便性の高い立地	駅周辺 行きやすいところに施設があると便利 みんなが集まれる場所を作る みんなが気軽にあつまれるから	
	道路	道路が狭い 歩道が狭いところがある 細い道や歩道の無い場所を通り公園へ向かうことが多く不安 広い道の近くがいい	
	近い場所への立地	すぐにいけることが大切 遠いと行けない。行きやすいほうがよい 遠いところより、近いところのほうが利用しやすいから	
	安全・安心	安全第一 安全重視で 子供と2人だけのとき、アクセスがしやすいだけで安心感がある	
	駐車スペース	駐車場のスペースを確保してほしいため。通にくい場所はいやだ。	
	その他	アクセスしやすい	
	11.十分な駐車スペースの確保	駐車スペースの少なさ	駐車場が狭い 駐車場がいっぱいになると他人の車の前にとめないといけなくなって出るときに不便
	12.保有施設数を絞り、投資を集中	市の財政状況	市の財政を考えると外にオプションは無いと思われる 将来の将来の負担を減らすことは子供たちの将来の話なので重要だ 人口が減って、税収が少なくなるので 財政が厳しいので集中して縮小させる
		コスト低減	コストを意識した計画を作ってほしい。無駄な職員を減らす。人員削減も同時に行う。 お金を有効に使ってほしい 費用のかからないように。限られたお金を有効に使ってほしい やはりコスト減が重要
13.費用対効果の高い移転先の選定	空き地の活用	将来空き地が増えるから	
14.低未利用地の有効活用	低未利用地の有効活用	使用していない、又は利用者の少ない施設の土地を有効的に使い投資をする方がよい	

## 問:5つの再配置案の中でどのプランがよいと思いますか

D案とC案の人気が高く、ついでB案、A案、E案の順になりました。





# 問：5つの再配置案の中でどのプランがよいと思いますか

選択	分類	理由	
A案	効率	効率的に考えて。将来の子供たちのためにお金をたくさん使わないでほしい 将来のことを考えて効率的な運営ができるように1ヶ所にまとめるとよい	
	子どもの減少	児童数の減少によること	
B案	交流	中学生と保育園児の交流が今年に数回あるが、保育園児のいきいきとした顔が見れてうれしい。このプランならこのような交流が増やせる。 多様な交流の場を複数作れば交流しやすくなると思うから 交流の場を作ることで仲良くなれる	
	保育園の位置	二つの保育園の間だから	
	その他	次世代には多様性・グローバルが必要な 都合がいい	
C案	小中学校集約の効果	通学がスムーズ 小学校・中学校さえよければ。小中学校なら持ち上がりなので問題が少ないのではないかな。 小学校から中学校にあがる不安が解消される 人が少ないから2つあっても意味ない 自分の子がかたまってくれと安心 小中が一緒だと学習面で指導が統一できるかも！保育園は働く人のためにあるのでいろんなところにあったほうがいいと思う。 小さい子と小中学校でまとめたほうが学習面などでいいと思う	
	駐車場・アクセス	アクセスしやすい。駐車場が多い(公民館) 広い駐車場ができるので 駐車場確保しやすい。小中は駐車場がいらないのでは 市外から越してきて行きやすい環境がほしかった	
	交流	高齢者と子供たちの交流 長生きをして、みんなと触れ合えるような場所がほしい。 アクセスを良くすれば、人が集まりやすい。安心して子育てができる。仲間が増える。	
	保育園の充実	保育園を統合して、魅力ある園にしてほしい。児童館が近いのもよい	
D案	小学校へのアクセス	小学校の場所は駅から近くて便利なので、有効に活用できると良い。 小学校が現地のままであれば南部からのアクセスが保たれる 地区の公平性から小と中は分散した方がいいと思う 塩津地区は子供もある程度多くいる。中学校に小学校を統合すると鹿島から小学校が遠くなるため 中学校は高台のため幼児・小学生が移動しにくい 中学校は高台でアクセスが悪いので 中学校は山の上のため、土地の確保が難しそうだから	
	小中学校集約の影響	中学生は大人として若干別に！ 小学生と中学生が一緒になってしまうと進学への集中力にかけると思うから 形原地区の人として、小学校・中学校を一緒にすることは考えにくい	
	子どもの送迎	児童クラブと保育園が同じほうが便利。交通(お迎えなど)も行きやすいと思う。 おむかえが楽になりそう	
	高齢者の利用	公民館が山の上だとお年寄りが大変ではないか。駅周辺がいい。小・保統一されたほうがいい。中学は現状のように独立していいのでは 元気なシルバーの方たちの力をもっと子供たちと関わったりしながら、両方によい影響が与えられたらよいと思う	
	保育園・小学校のつながり	2.9の理由から(保・小のつながり。駐車場の確保)	
	交通利便性	駅からも近い	
	保育園の充実	保育園が今まで狭く、0～2歳は扱いがない事。広くして延長保育をしてほしいから。	
	その他	子供が小学校(1年)になる時、長女が6年になりすぐに中学校に行くのでみんな近いほうが便利	
	E案	災害への備え	災害時の安全確保のため
	なし	—	よく分からないので選べない